

警 察 署 協 議 会 会 議 録

若松警察署協議会

開催年月日時	令和6年7月4日 午後4時00分 から 令和6年7月4日 午後5時10分 まで	
開催場所	若松警察署3階大会議室	
出席者	警察署協議会	会長以下10名
	警 察 署	署長、副署長、総務課長、会計課長、生活安全課長、地域課長、刑事課長、交通課長、警備課長 地域課自動車警ら係長
議 事 概 要		
<p>【会長挨拶】</p> <p>本日は、若松警察署協議会にご参加いただき感謝申し上げます。</p> <p>今回は治安情勢報告に続き、石川県能登半島地震における福岡県警の活動状況や石川県に派遣された方の体験報告、今後の災害対策などについてお話しいただく。</p> <p>積極的な質問や意見をお願いします。</p> <p>【署長挨拶】</p> <p>本日は、若松警察署協議会へ出席いただき感謝申し上げます。当署管内では前回の協議会以降大きな事件事故の発生はなく、先日の大雨についても大規模災害は発生せず比較的平穏に推移している。今年、年当初から石川県において大規模地震が発生するなど県民の災害に関する意識が高まっていることから、今回の協議会では、災害対策について説明しながら、先日、能登半島に派遣された警察官の活動状況等もあわせてご報告し、防災意識の向上と警察官の活動に対する一層のご理解をいただきたいと考えている。貴重なご意見ご質問をお願いします。</p>		

議 事 概 要

【情勢報告及び治安概況について】

署長説明

- 治安情勢報告
 - ・ 刑法犯認知件数について
 - ・ 交通事故発生状況について
 - ・ 県内の特殊詐欺等の発生状況について
 - ・ 管内の特殊詐欺等の発生状況について

【災害関連について】

警備課長説明

- 能登半島地震に伴う福岡県警の活動状況について

自動車警ら係長説明

- 石川県特別派遣活動について

警備課長説明

- 災害対策について
- 防災グッズの紹介

【質疑応答】

- 委員から、「二日酔い運転で検挙される人が多いとの説明であるが、飲酒後何時間くらいまでアルコールが残るものなのか知りたい。」との質疑があり、交通課長から「男女や体格差等の違いで一概には言えないが、目安として500mlのビール1本分のアルコールを分解するのに要する時間は約4時間といわれている。また、寝てしまうと分解は遅くなる。アルコールは運動してもサウナに入っても分解が促進されるわけではないので気を付けて欲しい。」旨の回答があり、更に副署長から、「アルコール分5%・500mlのビールのアルコール含有量は25cc20gの純アルコールとなる。体重が60kgの人であれば1時間に6gのアルコールを分解するとされているので、すべて分解するまでに約4時

議 事 概 要

間かかるという計算である。ただし、アルコール分解速度は個人差があるので注意が必要であり、市販のアルコールチェッカーも目安として使用してほしい。」旨の回答があった。

- 委員から、「災害警備本部を設置する基準は何か。」との質疑があり、警備課長から「1時間に60mm以上の降雨や災害関連の110番件数等を総合的に勘案して署長に報告の上決定している。」旨の回答があり、他の委員から北九州市の対応要領について説明があった。

【閉会挨拶】 署長

本日は、災害の発生状況やそれに伴う警察官の活動状況について説明させていただいた。我々は、自宅や家族を顧みることなく活動すべき時があり、このような活動を見ていただくことで警察業務に対するより一層のご理解を得られるのではないかと思っている。今後とも忌憚のないご意見ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

